

Hayama Sailing College

For Cruiser Category Ship

Component Location List



School Boat Specifications

1. Boat

Builder's Name	NAUTOR SWAN 36
Type	Keelboat
全長	36 Ft (11 m)
全幅	12 Ft (3.66 m)
ドラフト	5.3 Ft (1.6 m) (Keel Bottom から Water Line までの高さ)
排水量	14,800 Lbs (6,713 Kg)
Ballast Wt	5,600 Lbs (2,540 Kg)
セール面積	21.3 m ²
Mast Length	13.12 m

2. Engine

Product Name	VOLVO PENTA 2003
Type	2 Cycle Non-Turbo Charger Diesel Engine
Number of cylinders	3 EA
排気量	1.278 L
出力	28 HP

3. VHF Radio

Product Name	ICOM IC-M504J
出力	Hi 25W / Lo 1W
送信周波数	156.025 ~ 157.425 Mhz
電波形式	F3E、F2B (周波数変調)

4. Fuel Tank

容量	32 Gallons (145.5 L)
材質	Stainless Steel

5. Fresh Water Tank

容量	63 Gallons (286 L)
材質	Stainless Steel

6. Rig

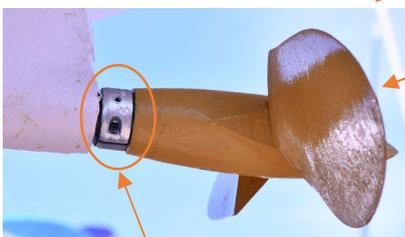
アルミニウム陽極酸化処理 Mast、Boom、Strut
1 x 19 Wire Stainless Steel Checkstays (耐食鋼)

7. 最大搭載人員

16 名

School Boat Component Location List

1. Bottom view



Propeller

ギアがニュートラル位置にある時には迎え角がゼロのフェザリング・ポジションになり、前進の位置になると迎え角が大きく、更に後退の位置にすると反対向きの迎え角が大きくなる可変式のブレード

後付けされた Zinc (ジンク、亜鉛)

異種金属の組み分けグループ番号間の差が大きい程電気化学反応が発生し易い。軸受けやプロペラなどはイオン化傾向グループ2の亜鉛とグループ4の銅を主成分とする真鍮製や銅系の金属が使用されている。そのために海水に晒される金属表面では電気化学反応が発生し易くなり、微弱な電流により亜鉛イオンが海水に溶解し金属が劣化してボロボロになってしまう。その劣化を少なくする為に後付けされたZincを敢えて腐食させ、船体の主要部品にまで劣化が及ばないようにしている。そしてその腐食が進んでしまったZincは定期的に交換するようになっている。

2. Deck

Cockpit Light



Self-Tailing Winch

Cockpit

Mainsail Traveller

Sheet は必ず Winch の Stem に時計回りに巻き付け、Sheet の Tension を上げる時には Stem に一巻きしたまま手で Sheet を強く引き、その後 Sheet を Stem に3,4回巻いた後フィーダーを介してクラッチに巻き付け、ハンドルを使用して巻き上げる。一方 Sheet を緩める時には Stem に一巻きしたまま滑らせながら送り出す。



本船の登録番号

Foresail Fairlead Car



Cabin Hatch
(Now Stowed)

Hach Cover Plate
(Now Removed)

Compass

近くに磁性体のものを置くと4分円誤差が生じるので極力置かないようにしたい

Companion Way

Steering Wheel

Boom and Sail

Foresail

Main Sheet

Main Mast

Right Boom Vang

Main Halyard

Babystay

Jib Halyard

Cap Shroud

どれがどの Sheet
かはこの手前にある
Locking Cleat の表
面に記されている

Running Backstay
(仮取り付け場所)

Lower Shroud

Hand Rail

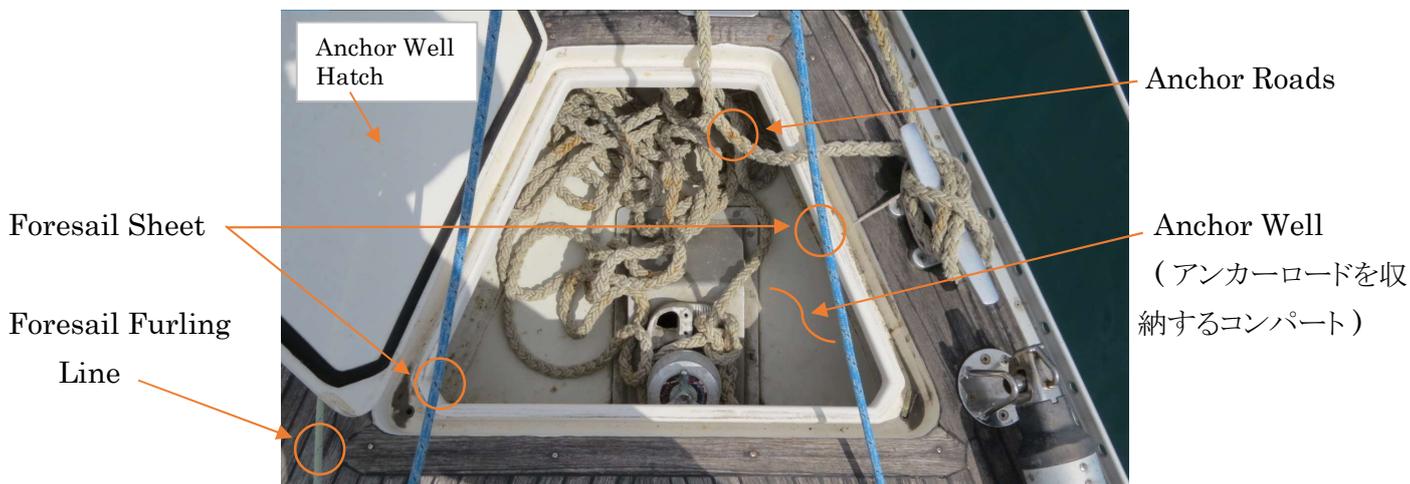
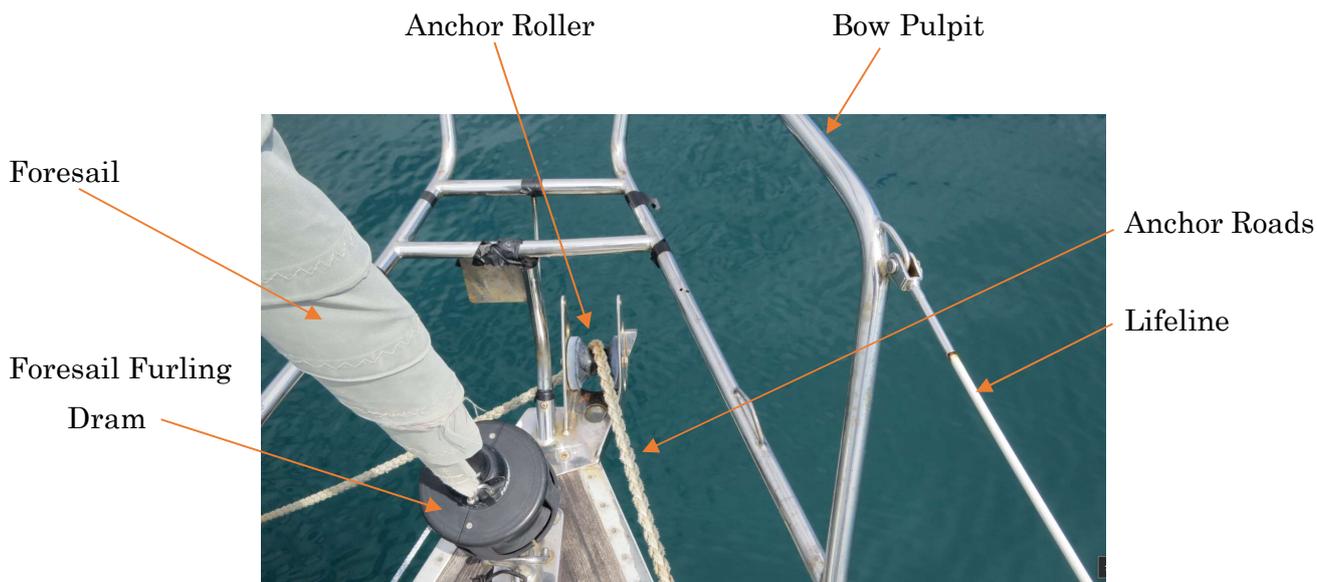


Wind Direction (不動作)
Magnified Wind (不動作)
Windspeed (不動作)



速度、水深計

Boat Speed (単位 ノット) 表示を Km/H に変換するには、表示速度に 1.852 を掛ける
Depth (超音波深度計、単位 m) 海底までの深さ



Mast, Spreader and Stay



Navigation Light (左は赤色、右は緑色のレンズ)

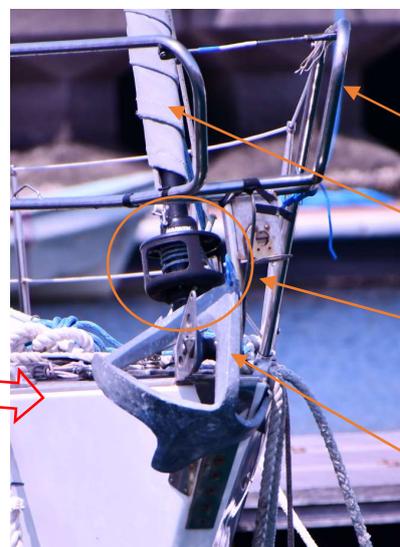


Mast Head Light (白色のレンズ)

Foresail Furling Top Roller

Steaming Light (夜間にエンジンで機走する時に点灯させる照明灯)

不動作 (詳細不明)



Bow Pulpit

Foresail

Foresail Furling Drum

Anchor

Running Backstay Lower End、Main Halyard Lower End を仮止めするポイント



Main Halyard の仮止めポイント

Dock に帰着後、Mainsail Head に取り付けていた Main Halyard をこの Fitting に付け直す。出港準備作業時に Mainsail Head に付け直す



帆走時 Running Backstay 仮止めポイント

前述したように、Running Backstay を出港準備作業時に Chain Plate に仮止めする。帰港後は、再び Stern Fitting に付け直す



Engine Gear Lever

Engine Gear Lever

前方に倒していくと前進、更に加速。
後方に倒していくと後退、更に加速する。
Lever を内側に強く引くとクラッチが外れ、エンジンの動力がプロペラに伝わらなくなる。暖機運転時は内側に引いて少し前方、或いは後方に倒してエンジンの回転数を上げる。

沖合に出て帆走を始めたらエンジンを止め、Gear Leverを後退位置にしてGearをLockしプロペラが回らないようにする



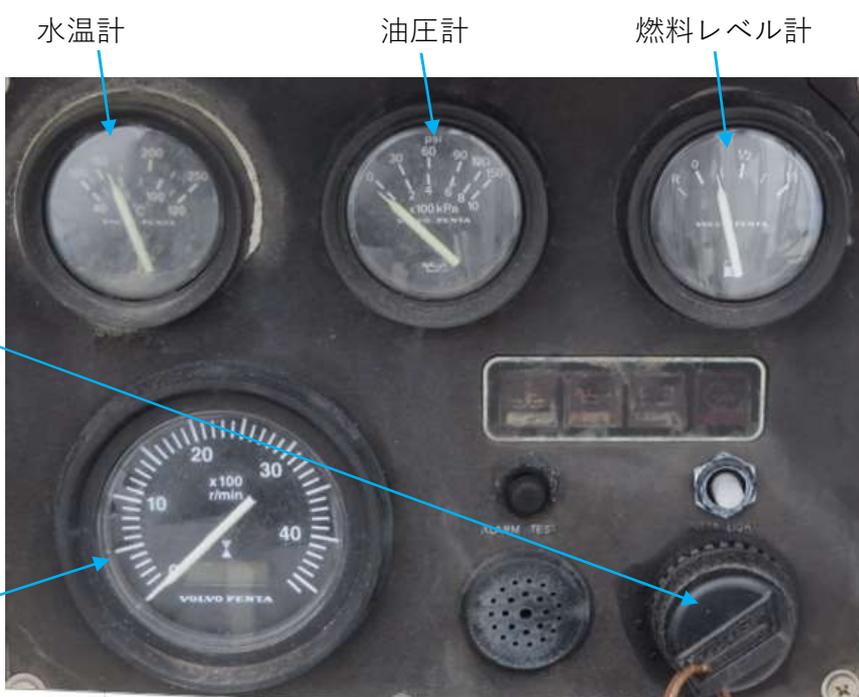
Engine Parameter

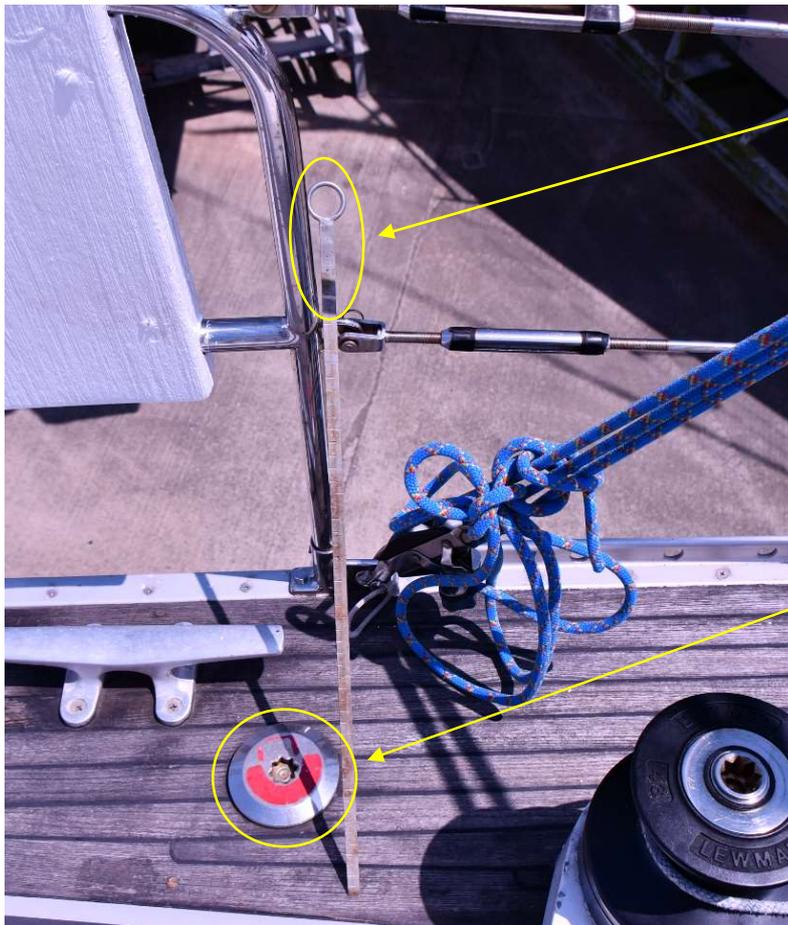
エンジンが回っている時には定期的にエンジンパラメーターをチェックしなければならない。

エンジンキー

エンジン始動時は、エンジンが掛かっても数秒間はセルモーターを回し続ける。また、エンジンストップする場合はコンパニオンステップ中段にあるフューエルカットオフノブを引く

タコメーター

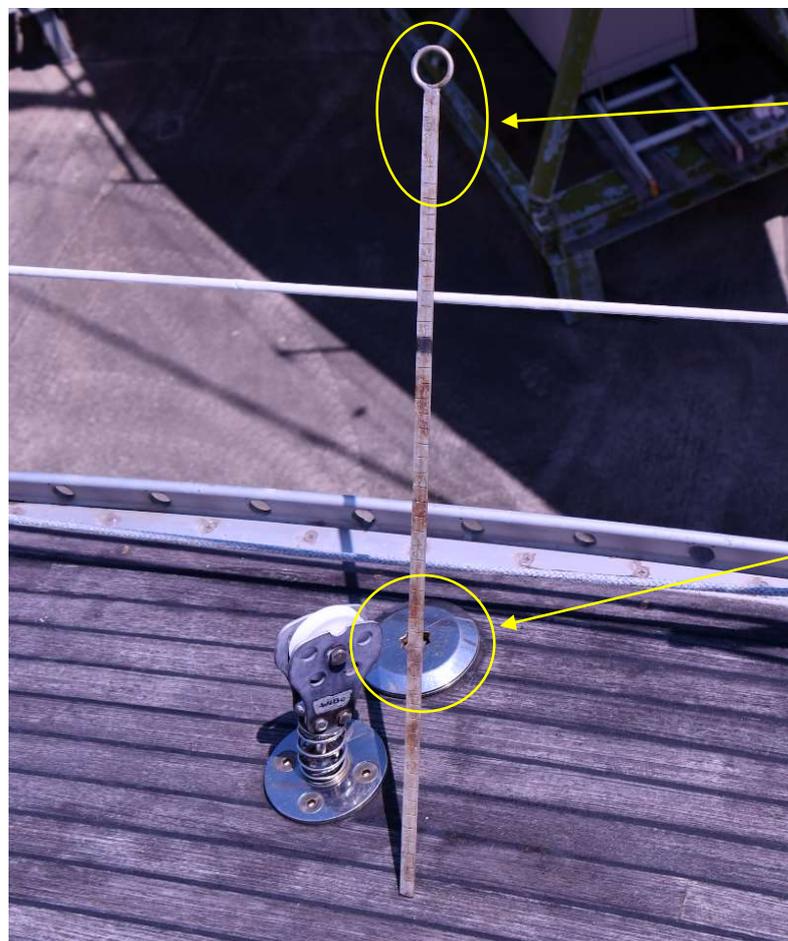




Fuel Tank Quantity Level Gage

(個々に Level Gage があり、使用しない時には Cabin 内の Chart Table 脇にある Hook に吊り下げておく)

Fuel Tank Filler Cap



Fresh Water Tank Quantity Level Gage

(個々に Level Gage があり、使用しない時には Cabin 内の Chart Table 脇にある Hook に吊り下げておく)

Fresh Water Tank Filler Cap

3. Cabin Compartment

Main Cabin Compartment (Looking Forward)



Cabin 内を上下に貫通している Mast Brace

Galley (Looking After)

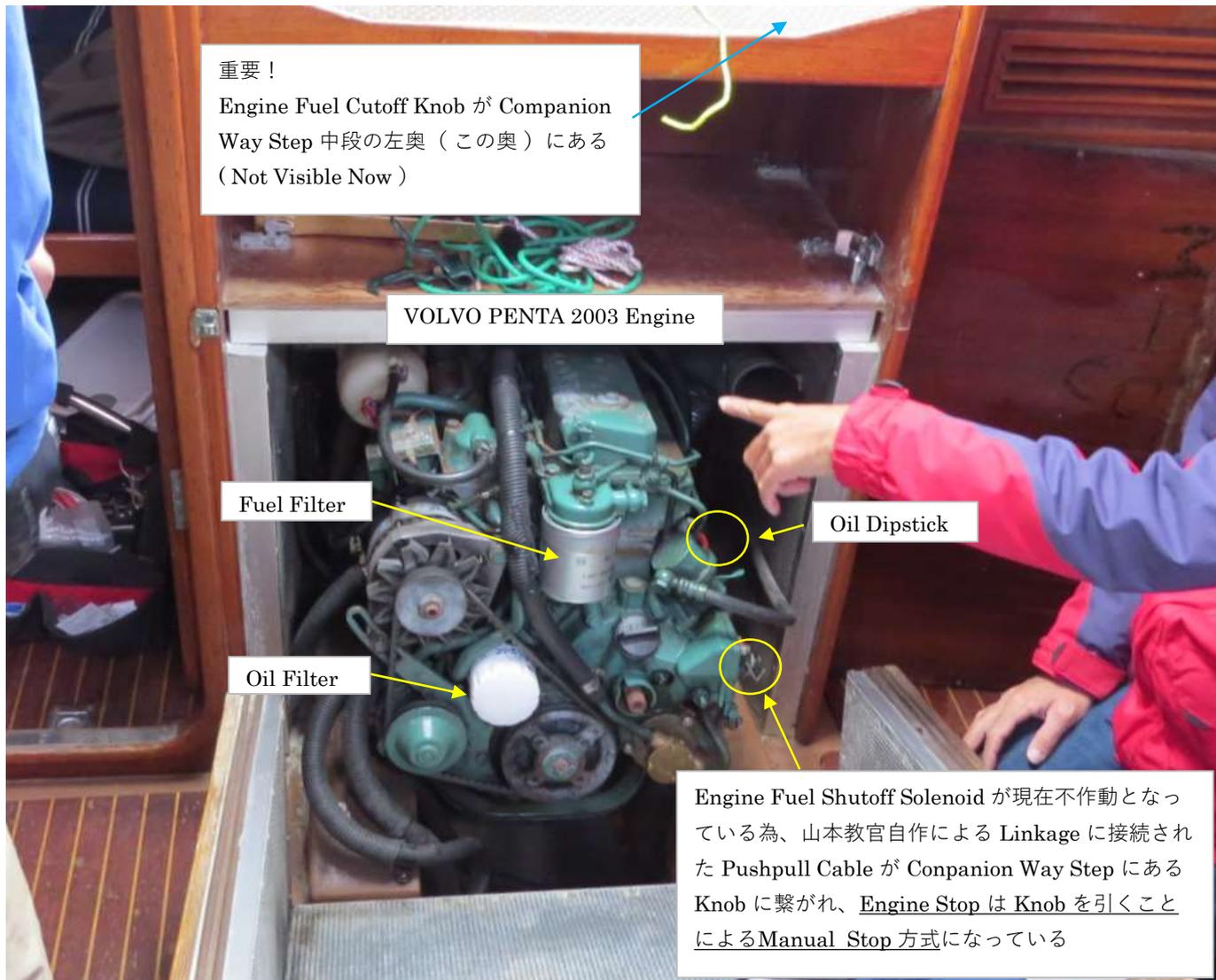


波に揺られて美味さが格段に増した、誰からも狙われている日本酒

Companion Way Step

Engine Components

Companion Way Step の下にエンジンが収納されている。階段を外すとエンジンにアクセスできる



点検項目

1. 始動前

- (a) ファンベルトの緩み、キズ、破断
- (b) 燃料漏れ、油漏れ
- (c) オイルレベル
- (d) 外観

2. 始動後

- (a) 異音、異臭、異常振動など

エンジンの左側にあるコンパートメント、ギャレー床下に収納されているComponent

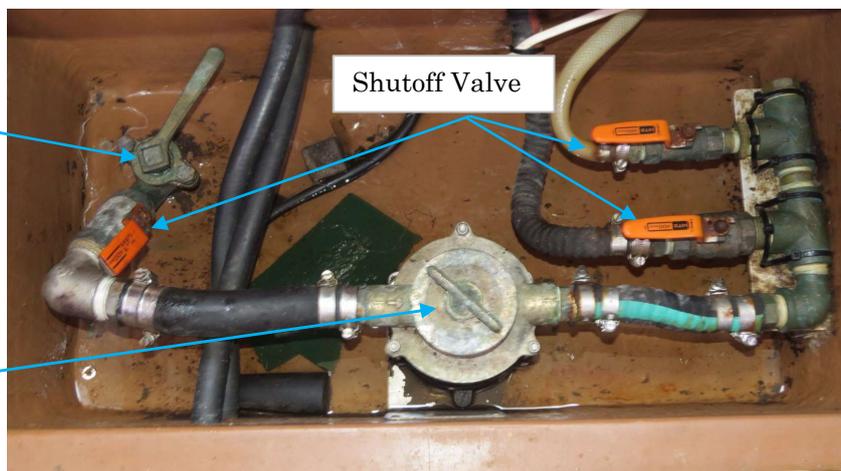


Galley Through Hull Valve

Valve Handle と Valve Body が一直線上になると Open、直角になると Close の位置になる。現在の Valve Position は Open である。4つの全てのスルーハルバルブは乗船時に Open、下船時にはClose にする

Galley faucet Foot Pump (海水で洗い物をする時に使用する)

Companion Way 階段を降りた床下に収納されているComponent



エンジン冷却水
スルーハルバルブ

Shutoff Valve

異物除去フィル
ター(通常運航時
は触らない)

Companion Way 階段を降りた床下に収納されているComponent



Manual Bilge Pump

(船底に水が溜まっている時にはレバーを勢い良くポンピングする。ゆっくりとポンピングするとエアーを吸ってしまい水を排出できない)

Chart Table (Main Cabin Right Hand Side)



Builder's Plaque
(Boat が火災で全
焼しても判別できる
ような耐火性材料で
作られている)

時計
電波法により無線
局には正確な時計を
備えていなければな
らないため、乗船時
には必ず時刻を合わ
せる

ステレオコンポ
停泊中はトイレの
音を消すために音楽
を少し大きめの音で
鳴らす

配電盤 (後述)

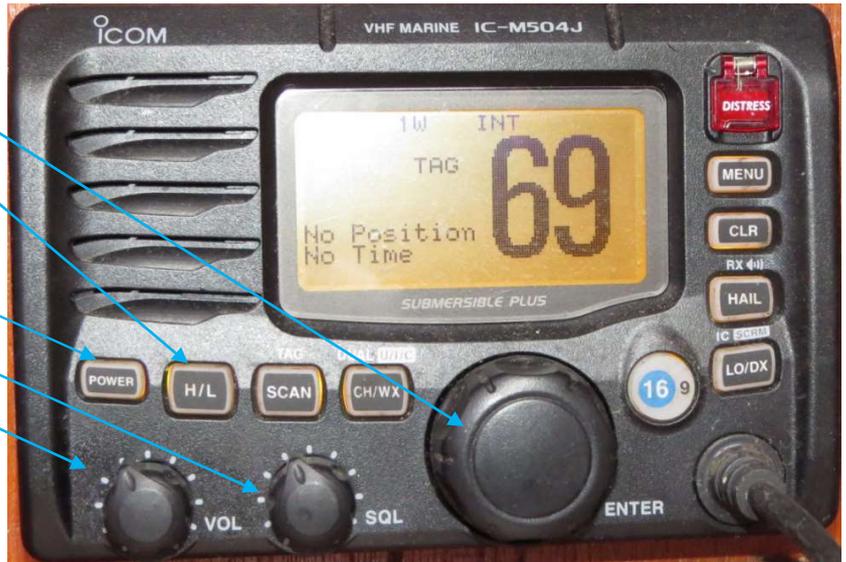
超短波無線機 (後述)

超短波無線機 (VHF Communication Radio)

Channel Selector Knob
Transmission Power Selector
Hi 25 W、Lo 1 W

Power ON-OFF Switch
雑音除去レベルセクター
音量レベルセクター

運航時は遭難周波数 (CH16) を聴取する義務がある (電波法70条の4項)



Power Distribution Panel

電圧計
電圧計セクター
航海灯
夜間停泊灯
夜間動力機走灯
コクピット照明
前方キャビン照明
キャビン照明
コンセント電源

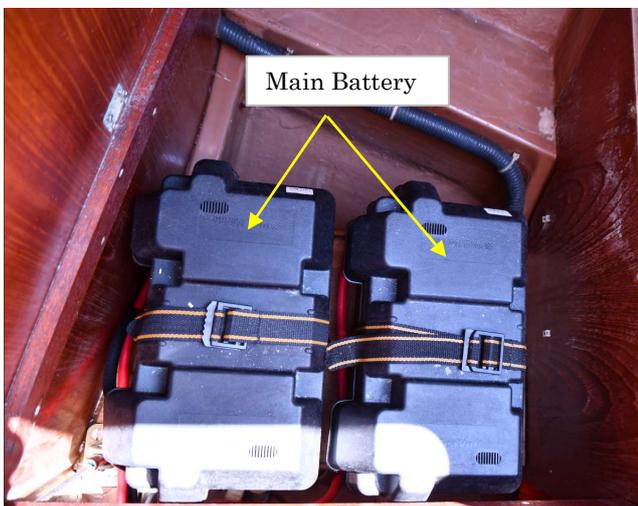


電流計
電流計セクター
飲料水ポンプ
トイレットフラッシュポンプ
ステレオ
VHF 無線機
B & G (Depth and Speed TDCR)

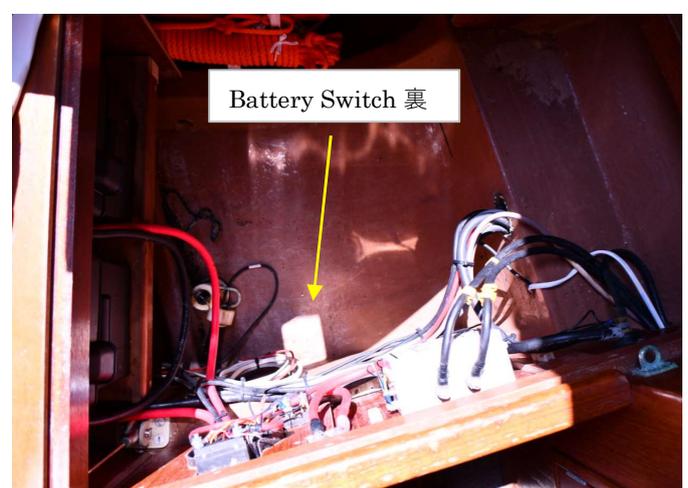
Forward Cabin Compartment (Looking Forward)



Forward Cabin L/H Floor Panel 下



Forward Cabin R/H Floor Panel 下



Forward Cabin Aisle Forward Wall に取り付けられている Component



Battery Main Breaker
 (乗船時は ON、下船時は OFF にする)

Anchor Winch Motor Breaker
 (Now Deactivated)

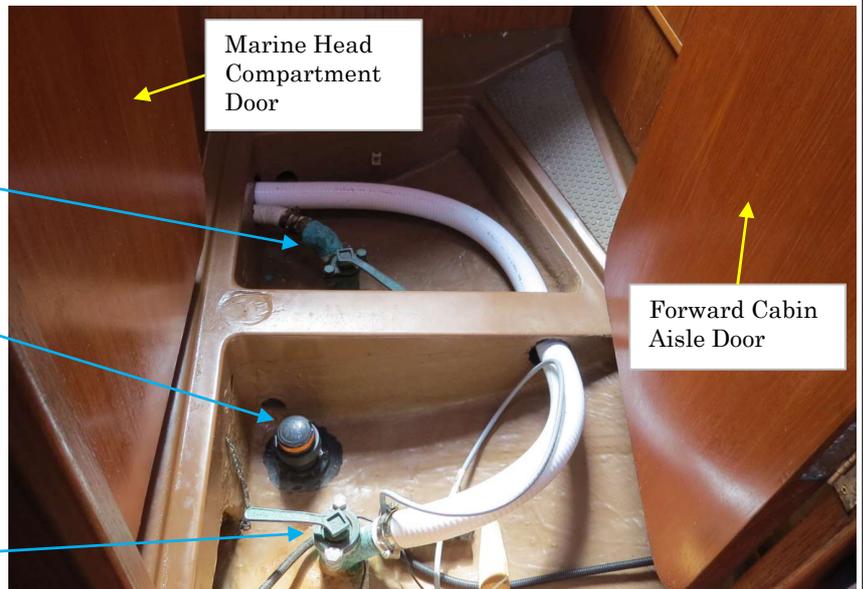
Battery Switch
 (乗船時は通常 BOTH Position、下船時は OFF Position にセットする)

Forward Cabin Aisle Floor Panel (Now Removed) 下に収納されている Component

Marine Head Supply Line
 Through Hull Valve

Speed Sensor and Ultrasonic
 Depth Sensor Port Adapter
 (センサー取り付け時は矢印を前方に向けて取り付ける)

Marine Head Drain Line
 Through Hull Valve



After Cabin Compartment (Looking After)

